

様式1 令和3年度 半期(年度) 事業評価書

評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月
施設名	河原町中央公園
指定管理者名	風土資産研究会
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
施設所管課名	都市整備部都市環境課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞き取り	AED研修
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	聞き取り	
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	書類	HP、河原城内にて公開
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	書類	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	聞き取り	
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	書類	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	書類	

Ⅲ. 施設の経営状況				
16	事業収支は妥当であるか	3	3	書類
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞き取り
Ⅳ. 法令等の遵守状況				
18	個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類
Ⅴ. 施設運営に関する情報の公開				
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	現地確認
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	現地確認
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類
Ⅵ. リスク管理の状況				
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書類
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	<p>今年度から指定管理が更新され4期目に入り、河原城は指定管理料の増額で5年前の水準に戻ったので決算は黒字だったが、入館者数は前年度比で50%減、入館料は31%減、(コロナ前年比だと入館者数は70%減、入館料は57%減)自主事業・販売売上げは14%減と大幅な減収だった。中央公園も利用者の大幅減少が止まらず、前年度比では48%減(コロナ前年度比では61%減)だった。利用者が減少した分、管理経費(主にし尿汲み取り料)が若干削減出来たが、除草等業務委託費が増加した。収支としては黒字だった。</p> <p>しかしながら、利用者数の大幅減少は新型コロナウイルスの影響だけではなく、谷一木の正面侵入道路沿いの法面土砂崩れによる迂回路利用の影響がコロナを上回る原因だと考えます。(入館者の聞き取り調査実施中)</p> <p>団体全体でみると、自己資本比率、固定比率の数字は回復したが、河原城・中央公園で見ると厳しい経営状況は続いている。その他経費については、利用者の減少などで管理経費(主にし尿汲み取り)が減少している。</p> <p>次年度は「withコロナ」で観光面にも若干の希望が感じられるが、今年度同様に迂回路で入館を敬遠・途中で迷い後戻りする県外観光客・県内利用者等が多く予想され、土砂崩れの改修工事が完了しない次年度については大きく影響されるものと考え、対策について検討しているところです。</p>
施設所管課	新型コロナウイルスや迂回路利用の影響がありますが、経費削減等を行い経営状況の改善に努めてください。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

<p>指定管理者</p>	<p>◆河原町中央公園及び河原地域の魅力を情報発信できる企画の実施。 ◆今年度も引き続き新型コロナウイルスの影響が大きく、年度明けから既に前年度を上回るような深刻な状況が全国的に続き、自主事業にも大きく影響した。予定していた事業の約半分は中止か延期になり、開催時も縮小や内容変更などして状況を見ながらの実施だった。 ◆次年度へ向けての新企画(体験観光・特産品・観光商品開発)の準備を河原町内外と連携。 以下は中央公園関連の主な自主イベントの状況。</p> <p>◆特別展示の開催(地域展2回、その他3回) ◆前年度に続き入館者が減少する中、展示期間を長くし観覧機会が多くなるよう配慮するとともに、経費の削減をした。その中で、特別展示「鳥取城攻め440年～日本二ツ之御弓矢境」は、今年度が鳥取城攻めから440年目にあたり、中央公園のあるお城山が関係する歴史史実として、特別展示に連携したイベント「戦国体感イベント・河原城攻略ゲーム」を中央公園で開催した。専用マップで中央公園内を散策しながらポイントラリーの要領でゴールするもので、スマホやARを活用した内容はマスコミの取材などもあり、参加層も幅広く好評を得た。 ◆その他のイベント ◆チャリティー募金・戦国甲冑大試着体験会(8年目)は中止。 ◆かわはら七夕まつり(13年目)河原城及び中央公園の来訪機会拡大の為に毎年開催。開催期間7～8月(お盆まで)町内の幼稚園、3小学校・福祉施設の協力で開催。 ◆体験観光は5割程度中止・延期。開催も感染防止対策を万全にして規模の縮小して実施。コロナ対策で募集人数が少ないこと、閉塞感に表に出て活動したいと思う人が多いせいかな定員はすぐ埋まりキャンセル待ちが多かった。その中で、中央公園では「梅の収穫とカリカリ梅づくり」を開催し好評を得た。 ◆商品開発については、収穫体験がきっかけで始まった廃棄処分の農作物を利用した取り組み「フードロス・プロジェクト」や、梅を活用した加工品の試作を行った。次年度は商品化とマーケティング・販路開拓を計画している。 ◆元旦初日の出行事(15年目)は、飲食禁止(缶入りの甘酒配布)で開催したが、コロナと年末からの大雪の影響で前年度比14%減(コロナ前年比93%減) ◆節分行事(11年目)コロナの感染急拡大で中止。 ◆地域振興については、体験観光、トレッキング、ガイドウォーク、バスツアー、郷土史研究(座学・ワークショップ・フィールドワーク等)などは新型コロナの影響で5割程度の実施率だったが、美化・保全活動など地域の協働作業はほぼ例年並み。町内の催事運営協力や学校教育協力(総合学習時間での郷土史・文化の普及継承)などはコロナの影響で中止や自粛が多かった。周辺施設・行政・商工会等や民間団体との事業運営などの連携体制も、やはりコロナの影響で前年度よりも少なかった。地域の魅力づくり・情報発信などの活動の一環として、商品開発は町内外と連携して計画よりも進めることができた</p>
<p>施設所管課</p>	<p>河原城のイベントを多数実施していますので、これらのイベントに中央公園を含んだイベントを実施できればよいと思います。公園のイベントとしては梅林公園等を活用したイベントを実施して、公園利用者の拡大を図ってください。</p>

4. 総括コメント

<p>指定管理者 (中央公園)</p>	<p>1. 利用者について…今年度は新型コロナウイルスと迂回路の影響で河原城への来場者は前年度よりさらに大幅減少し、公園利用者も当初の計画の50%減、前年度比では48%減(コロナ前年度比では61%減)と大幅に減少した。 厳しい状況が続いているが、所管課に設置して頂いた案内看板や広報・接客等の工夫や特別展示・イベントの内容などで来訪者増加の対策を進めた。 散策・休憩などの憩いの場としての目的利用はコロナ禍の閉塞感もあってか、河原城来場者の中央公園利用(主に散策など)の割合は、僅かながら増加している。しかし、幼稚園・小・中・高校の遠足や課外授業等での利用、施設(公民館・福祉施設等)の利用は、やはり減少した。 その他、公園を利用したイベントなどは感染防止対策を万全にし開催できた。利用者減少に伴い管理経費(主にし尿汲み取り料)が若干削減出来たが、年末から2月までの期間中の数回の大雪で、散策道や植栽が大きな被害を受け、被害木の伐採・処分等に経費がかかった。 今後の利用者の拡大を図るためにも中央公園の植栽の整備は不可欠であり、特に梅林公園・散策道の整備は前々から所管課に相談していたものなので、引き続き協議を重ねていきたいと思います。 また、駐車場のトイレの身障者用設置の音が大きいので(福祉施設の利用が多い)、引き続き所管課に相談をしていきたいと思います。 その他、利用者アンケートの公園に対する要望は前年度とほぼ同じで、設備等の設置や改修・公園内の植栽・侵入道路の整備・散策道の修繕・整備、遊具やベンチの設置など。特に今年度多い回答は、谷一木の侵入道路の改修工事の早期完了と迂回路の早期整備について、利用者だけではなく地域住民からのクレーム(他府県ナンバーの車が部落内へ迷い込み、通行の妨げやコロナ感染の心配等)も多く、ご理解いただくまでに少し時間はかかりましたが、次年度も同じようなご迷惑が掛からないよう所管課・支所等と協議・ご支援を頂きながら、最大限の対応をしていきたいと思います。前年度同様に地域のコミュニティー・憩いの場として安全・安心・快適に利用していただけるように感染拡大防止対策と維持・管理に努め、サービス向上を図った。 ◆継続事業の日本赤十字社チャリティーイベント春の大茶会と秋の月見会は、新型コロナウイルスの影響で中止。</p> <p>2. 除草作業について…年11回(4月～10月まで)の実施。近年の集中豪雨や台風・大雪などの影響か、公園内の法面の崩落が多く見られる。除草作業中の安全を考えて、補強について所管課に相談したい。草刈り以外の植栽整備は今年度も主に梅の枝打ち(剪定)などを実施。 ◆雑木の伐採は中央公園の景観(主に、雑木が茂り河原城が隠れて見えない)改善の為、H30年度に単年度で予算化され実施されたが、まだ3本残っている。雑木の成長が早く定期的な伐採、または剪定をしたい。また、迂回路側の雑草や樹木の整備については、中央公園の敷地内においては経費削減の為に河原城スタッフが除草作業・雑木の刈り上げ等の対応をしている。しかし大半が公園外の土地で整備をするのが難しく、また年内中、水道工事やその他土木工事・土砂運搬の大型トラックの通行が激しく、利用者の一般車両や観光バス等の通行・すれ違い時の安全確保のために、次年度以降は所管課・支所等のご支援をお願いしたいと思います。</p> <p>3. 散策道について…今年度も予算が付き、遊歩道を修繕して頂きました。毎日の散歩コースの地元住民や、梅見客からは喜ばれています。散策においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策・注意喚起を徹底したので、利用者の安全・安心を確保できた。引き続き次年度以降もお願いしたいと思います。</p> <p>4. 梅林公園の景観の向上について…今年度も台風・集中豪雨・風害・雪害などの天候不順で、公園内の樹木は大きな被害を受けた。例年の立ち枯れ木に加え、被害木の伐採・撤去等を「河原町有志の会」に依頼しているが、先述のとおり法面の急こう配や崩落などで危険箇所が多く、また高所での作業は難しく、安全面を考えると専門業者に依頼したいところだが、経費に余裕がないため「河原町有志の会」と河原城スタッフが協力して出来る範囲の伐採・撤去等を行った。(危険場所の被害木は一部そのままの状態。) やはり景観保持のためには、専門家の手入れを必要としている場所が多い。R2年度から実施している公園内の体験観光(梅の収穫・加工)は大変評判が良く、数度の開催を希望する声があるが、現状では安全面に大きな不安があり、また景観面でも根本的な整備を必要としており、次年度こそは「梅林公園」の再生について相談・協議を是非お願いしたいと思います。</p> <p>5. その他…1. 2. でも記入しましたが、谷一木正面侵入道路の全面通行禁止による迂回路利用が1年になり、利用者・地域住民からのご理解は少しずつ得られているものの、諸事情で周知が行き届かない部分やご理解を得られていない部分がある。出来る限りの周知活動・ご案内を続け、また地域住民にも説明の場などを設け対応を続けてきたので、次年度以降もご理解を得るための対応を続けていきたい。 また、利用者の利便性や安全性の為に迂回路案内看板等の作製・増設を行いたい。 心配していた除雪作業については、除雪区域外のため当初は大変困難だったが、所管課・総合支所等と連携し何とか利用者・地域住民にご迷惑をお掛けすることもなく、また、スタッフの危機管理上も問題なく行うことができた。年間を通して様々な利用者(観光客・地元利用者・散策道から侵入する徒歩利用者、その他)について、全面通行禁止と危険行為の注意喚起、迂回路利用の案内と利用状況の聞き取り調査等を徹底して、利用者の安全確保に努めた。 ◆迂回路の除草について…今年度は指定管理区域外については何もできなかったため、利用者の安全性・利便性の確保のためにも次年度は所管課・支所等にご協力をお願いしたいので、引き続き、相談・協議をお祈いします。</p> <p>◆まとめとして、今年度は新型コロナウイルスに加えて迂回路利用の影響で前年度よりも一層厳しい年になったが、コロナ禍においても事業の一つ一つに誠実に取り組んだ結果が、着実に現れてきていることを感じる。コロナと迂回路のこの状況は当然続くのだと覚悟し、少しでも利用者拡大につながる為に出来る限りの対策を考え、河原町中央公園及び河原地域の魅力度アップの取り組みに注力し、次年度への備えを進め、今年度同様に地域のコミュニティー・憩いの場として安全・安心・快適に利用していただけるように感染拡大防止対策と維持・管理に努め、サービス向上を図りたい。</p>
<p>施設所管課</p>	<p>進入道路の通行止により公園利用者が来場しにくい状況になっていますが、イベント等を実施しHPなどにより情報発信を行い公園利用者の増加を図ってください。</p>

6. 事業・イベント等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
春の大茶会	5月	予定		3日・4日											
		実施		コロナウイルスの影響により中止											
月見会	9月	予定						9月27日							
		実施						コロナウイルスの影響により中止							

7. 事業・イベント等(自主事業分)

体験観光・モニター催行「青梅の収穫&カリカリ梅作り」	1/年	予定			6月6日										
		実施			6月6日										
第13回かわはら七夕まつり	1ヶ月	予定				7月7日～8月9日									
		実施				7月7日～8月9日									
夏休み企画「ジオサイトから天体観測をしよう!!」	1/年	予定						9月11日							
		実施						9月11日							
特別展示関連企画 戦国体感イベント「河原城攻略ゲーム」	1/年	予定							10月24日						
		実施							10月24日						
特別展示関連企画 戦国体感イベント「河原城攻略ゲーム・其の二」	1/年	予定								11月28日					
		実施								11月28日					
元旦初日の出は河原城で!!	1/年	予定										1月1日			
		実施										1月1日			
「節分・豆まき行事」	1/年	予定										1月30日			
		実施										コロナのため中止			

